

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	学べたこと	事務局	3 - 20
学校名	酒田市立鳥海八幡中学校	氏名	三浦 翠

私は、湯の台温泉鳥海山荘という宿泊施設に行きました。

小学生の頃からずっと楽しみにしていたので行く前からワクワクが止まりませんでした。待ちに待った当日、職場体験の1日目になりました。数日前までは楽しみにしか思いませんでしたがいざ行ってなると急に緊張してしまいました。

最初にさせられた仕事は、温泉の着がえるところに置いてある棚を拭く仕事でした。友達と分担分けをしてできるだけ早く終わらせました。次にいただいた仕事は部屋の掃除でした。正直、部屋の掃除をさせていただけだと思ってリカかったのですがとても嬉しかったです。私たちが任されたのは2階の数部屋でした。最初に説明を受けて、その後は友達と2人で部屋の掃除をしました。ゴミ捨てや、ベッドのシーツはき、洗濯物の仕分けに掃除機に、ゴミの分別に...とたった1部屋かというのに想像の倍以上もの仕事があって驚きました。残りの部屋はまだまだあるというのに部屋の掃除が終わっただけでもう疲れていました。実際に、このように仕事をしたことこの仕事の大変さがやっと分かったような気がしました。残りの部屋掃除をしていると最初の説明の時におっしゃっていた「次のお客様が気持ち良く使えるように、綺麗にしてもらう」という言葉も思い出しました。なぜなら、実際にそう感じたからです。次に使うお客様のことを考えるとさっさと疲れていたのに、自然と頑張ろうと思えるようになり、行動に移しました。宿泊などの接客業で働くようになったらこういった気持ちも、自分の仕事のやりがいにつながるのかなと思いました。部屋の掃除が終わると友達とベトナムイキング、私は掃除機に分担分けをして取りかかりました。普段掃除機を長く使うことがないので、とても重く感じ、終わるころには腰が痛くなっていました。流石に毎日こまは、したくないなと思ってしまう。気が付くともうお昼の時間になっていたので時間をいただき、お昼をとりました。しばらく休むと最後の仕事に移す

した。内容は明日11時からやる大人数のお客様にお出する料理の食器などのセッティングでした。お手本を見ながら通りに置き、1日目の仕事が終わりました。自分が思っていたよりも疲れていたらしく、帰ってすぐに寝ていました。2日目になると初日ほどの緊張はうすれ、やる気に変っていました。最初の仕事は昨日と同じ部屋の掃除でした。流石に昨日よりはなれ、早くできるようになっていました。それでも丁寧な掃除は忘れずに心がけました。部屋の掃除の後にはアットメイキング、掃除機と昨日と同じようにしました。その後は昨日セッティングした食器に、あらかじめ置いておく料理のセッティングを行うのですがその前に、どうやら鍋敷きの向きが違ったらしく、注意されてしまいました。そんな細か、ところまで決められているんだと、とても驚きました。お客様ですと気が付かなかろうなところの気づかいが鳥海山荘さんの、あの素晴らしき接客につながっているのかなと考えることができました。その後色々な仕事をして、帰る時間になりました。枳山学がたことはありますが、私が今後にかかしていきたくは人の気持ちを考えて行動をするという事です。小さなことでも自分から進んで行動をできるようになりたいです。その他に学べたことも、もちろん意識して生活をしていきたいです。今回の職場体験では社会に出るために、絶対に必要な事を学べて良かったです。